

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

市川市教育振興基本計画

～次のような目標を掲げています～

教育いちかわ



子どもの姿 自分や他人を大切にし、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる

家庭・学校・地域の姿 自らの役割と責任を担いながら、たがいに連携して教育の向上に取り組む家庭・学校・地域を実現する

市川の教育の姿 教育環境の整備を図り、質の高い市川の教育を推進する

■発行
市川市教育委員会
〒272-0023
市川市南八幡1-17-15
TEL 334-1111

■企画編集
市川市教育センター
〒272-0015
市川市鬼高1-1-4
TEL 320-3335

平成27年度 教育行政運営方針

市川市では、市長による施政方針とは別に、教育委員会による教育行政の運営方針を表明しています。2月17日に、市議会議場において、田中庸恵教育長が教育委員会を代表し、新年度の教育行政運営方針を述べましたので、その概要をお伝えします。

◎教育行政運営に向けた三つの基本方針

「生きる力」の育成

子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランス良く育成することを通じて、変化の激しいこれからの社会に対応できるよう「生きる力」を育みます。

家庭・学校・地域・行政の連携による子どもの学びの支援

家庭・学校・地域・行政が自らの役割と責任を果たし、十分に連携・協力をして、地域全体で子どもたちの学びを支援します。

生涯学習環境の整備

誰もが生涯を通じて、自らに適した手段や方法を選択しながら、必要とする知識・技術を習得できる質の高い生涯学習環境の整備に努めます。

◎「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」の実現に向けて — 新年度に取り組む重要な施策 —

○子どもの姿

～「確かな学力」の育成【校内塾・まなびくらぶ】～
退職教員や大学生、地域人材を活用し、放課後

や長期休業中に児童・生徒に学習の場を提供する「校内塾・まなびくらぶ」を充実します。

～「豊かな心」の育成【学校図書館の機能向上】～

学校の教育活動全体を通じた道徳教育の推進に努め、さらに、学校図書館の機能向上を図り、読書を通して子どもたちの豊かな情操を育みます。

～「健やかな体」の育成【ヘルシースクール推進事業】～

本市独自の取り組みであるヘルシースクール推進事業を継続し、その結果と新体力テストの結果などを合わせて分析することにより、個々の課題把握と体力向上に向けた健康教育を推進します。

○家庭・学校・地域の姿

～家庭教育学級の継続～

家族の心のつながりを大切に、心身の成長を育む家庭の教育力の向上を目指し、家庭教育学級を継続します。

～塩浜学園の開校～

塩浜小・中学校において、教育課程の特例として「塩浜ふるさと防災科」を新設し、小中一貫教育のモデル校として塩浜学園を開校します。

～市川版中高一貫教育の推進～

中学校及び高等学校の学校間連携の取り組みを一層深化させる観点から、国の制度によらない市川版中高一貫教育の推進方策を引き続き検討します。

○市川の教育の姿

～特別支援教育の体制整備～

特別支援学校の専門性を高め、同校が地域の特別支援教育の中核的な役割を担い、地域の小中学校を積極的に支援します。

～いじめ、不登校等への対応の強化～

子どもたちの学校生活をきめ細かく支援するため、ライフカウンセラー及びスクールサポートスタッフの配置を継続します。また、いじめについては、学校の取り組みを地域から支援していただくため、市民を対象とした学校支援実践講座を継続します。

～生涯学習機会の充実～

「第四次市川市生涯学習推進計画」に基づき、ハード・ソフトの両面で生涯を通じた学習機会の充実を図ります。

最後に、教育委員会は、今般の教育改革を踏まえつつ、国や県の動向を注視し、本市の実態に即して施策を先取りするなど、積極的な姿勢で教育の振興に取り組み、確かな成果を挙げていくことを表明しました。

なお、教育行政運営方針につきましては、教育委員会のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

【教育政策課】

校内塾 まなびくらぶ

開設から1年 各校で取り組みを工夫

子どもたちの学力の向上をめざして、放課後や長期休業中に自学自習の場を設ける「校内塾・まなびくらぶ」がスタートして約1年が経ちました。

開設した全小中学校では、それぞれの学校の実情に合わせて工夫した取り組みを行っています。

＝大野小学校の取り組み＝

先日、大野小学校の「校内塾・まなびくらぶ」の教室を、石田教育次長が訪問しましたので紹介いたします。

教室の様子

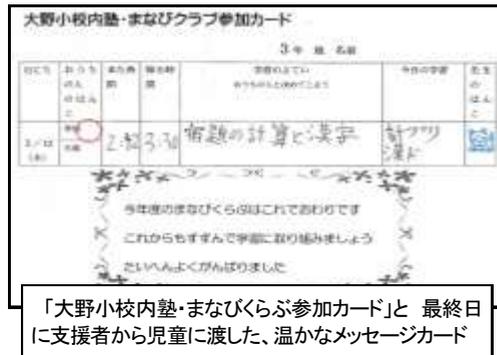
この日は73名の3年生が20数名ずつ3つの教室に分かれて、熱心に宿題やドリル、プリントなどに取り組んでいました。教室に入る際は、静かな雰囲気、音を立てないように気をつけてしまっただけでした。

2つの工夫

集中して取り組める理由を、大橋教頭にうかがいました。

「子どもたちの連絡帳には保護者と

子どもで相談して決めた、学習予定の書かれた『まなびくらぶ参加カード』が貼られています。学習することがはっきりしているので、子どもたちは目的意識を持ってしっかり参加できているのです」ということでした。



また、大野小学校の「まなびサポーター」等の支援者は、いつも「まなびくらぶ」の開始1時間前には算数資料室に集まり、当日の各教室での支援内容の打合せや、プリントの準備をしているそうです。



今後に向けて

市内小中学校55校においても、子どもたちの自主的な活動を引き出すために様々な取り組みが行われています。

「校内塾・まなびくらぶ」での学習により、子どもたちの学ぶ意欲が高まり、少しずつ学習の習慣が身に付くことを期待しています。開設から1年が経ち、各学校での工夫した取り組みにより、家庭での学習と学校での学習を「つなぐ」役割を果たすことができるようになってきているのではないかと感じています。

指導課では、こうした大野小学校をはじめとした各学校の取り組みを紹介し、次年度以降の「校内塾・まなびくらぶ」が、子どもたちにとってさらに充実したものとなるようにしていきたいと考えております。【指導課】

田中庸恵教育長が、第八期中央教育審議会の委員に就任しました。

任期は、平成二十七年二月十五日～平成二十九年二月十四日の二年間となります。



田中庸恵教育長

田中庸恵教育長が中央教育審議会の委員に就任

平成26年度 市川市児童・生徒学習賞 個人・団体合わせて47件を表彰

2月17日に、平成26年度市川市児童・生徒学習賞の表彰式が市川市議会議場で行われました。

この賞は学校等の教育活動において、県・関東・全国規模の大会等に参加し、最優秀またはそれに準ずる成績を収めた個人・団体に与えられるものです。

36回を迎えた本年度は、個人38件、団体9件が受賞しました。受賞者には大久保博市長から賞状と記念品が授与されました。受賞された児童生徒の皆さん、おめでとうございます。
【指導課】



個人表彰(敬称略)

| 受賞者氏名 | 学校名 学年 | 表彰件名 | 表彰順位 |
|--------|------------------|---|----------------------------------|
| 大野 敬梧 | 市川小学校 3年 | 第38回千葉県課題図書小・中学校児童生徒読書感想文コンクール | 最優秀賞 |
| 田辺 夏凜 | 真間小学校 4年(受賞時3年) | 平成25年度明るい選挙啓発ポスター | 小学校3年の部 最優秀賞 |
| 鈴木 崇純 | 八幡小学校 2年 | 第17回木の家・こんな家に住みたい作文コンクール | 低学年の部 国土交通大臣賞 |
| 牧野 航平 | 宮久保小学校 5年(受賞時4年) | 第9回しきなみ子供短歌コンクール | 中学年の部 しきなみ子供短歌賞 文部科学大臣賞 |
| 中基 恵都 | 宮久保小学校 5年(受賞時4年) | 第9回しきなみ子供短歌コンクール | 中学年の部 特選 |
| 内田 晴也 | 二俣小学校 6年 | 第8回太巻き祭りずしデザインコンテスト | 小学生の部 大賞 会員賞 |
| 小林 真子 | 新井小学校 4年 | 第10回家やまの絵本コンクール | 国土交通大臣賞 |
| 橋本 育 | 塩焼小学校 5年 | 第12回新聞切り抜き作品コンクール | 小学生の部 優秀賞 |
| 牧 あゆり | 大和田小学校 4年 | 第12回新聞切り抜き作品コンクール | 小学生の部 最優秀賞 |
| 寺田 彩花 | 国府台女子学院 小学校 5年 | 第17回木の家・こんな家に住みたい作文コンクール | 高学年の部 文部科学大臣賞 |
| 遠藤 大城 | 市川小学校 4年 | 第43回千葉県柔道道場連盟柔道大会 | 小学4年生の部 優勝 |
| 片山 慧 | 八幡小学校 6年 | 平成26年度千葉県秋季水泳競技大会 | 50m・100mバタフライ 小A 第1位 |
| 島澤 美空 | 大柏小学校 2年 | 第33回千葉県ジュニア体操競技小学生交歓大会 | 3年生以下の部 女子種目別 段違い平行棒 優勝 |
| 永田 旺介 | 大柏小学校 6年 | 全日本小学生大会千葉県予選会(第31回全日本小学生ソフトテニス選手権大会予選) | 男子 優勝 |
| 刈屋 依真 | 若宮小学校 4年 | 平成26年度千葉県春季水泳競技大会 | 女子 100m自由形 小B 第1位 |
| 牧野 伸太郎 | 若宮小学校 5年 | 2014東日本ジュニア体操競技選手権大会 | 男子 Bクラス あん馬 第2位 |
| 牧野 駿平 | 若宮小学校 6年 | 2014全日本ジュニア体操競技選手権大会 | 男子 Bクラス あん馬 第2位 |
| 大林 菜央 | 国府台小学校 5年 | 第14回千葉県小学生空手道選手権大会 | 小学5年 女子 形 優勝 |
| 田中 輝乃 | 南行徳小学校 5年 | 第13回千葉県小学生学年別柔道大会 | 女子 5年生の部 40kg 優勝 |
| 北野 詩織 | 中国分小学校 4年(受賞時3年) | 第2回関東少年少女空手道選手権大会 | 3年 女子 組手 優勝 |
| 石垣 和宏 | 大洲小学校 6年 | 平成26年度小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ | 小学生高学年の部 男女カップルスタンダード部門 2種目総合 優勝 |
| 吉田 アラン | 大野小学校 5年 | 第31回全国少年少女レスリング選手権大会 | 小学生の部 5年生 42kg級 優勝 |
| 吉田 アラン | 大野小学校 5年(受賞時4年) | 第30回全国少年少女レスリング選手権大会 | 小学生の部 4年生 39kg級 優勝 |
| 吉田 アリヤ | 大野小学校 2年(受賞時1年) | 第30回全国少年少女レスリング選手権大会 | 小学生の部 1年生 24kg級 優勝 |

| 受賞者氏名 | 学校名 学年 | 表彰件名 | 表彰順位 |
|--------|------------------------|-------------------------------------|------------------------------|
| 渡会 由貴 | 筑波大学附属 聴覚特別支援学校 中学校 2年 | 平成26年度千葉県中学生人権作文コンテスト | 最優秀賞 |
| 深野 咲 | 筑波大学附属 聴覚特別支援学校 中学校 2年 | 平成26年度心の輪を広げる体験作文 | 中学生の部 最優秀 |
| 野中 瑠美南 | 国府台女子学院 中学部 2年 | 高円宮杯第66回全日本中学校英語弁論大会 千葉県大会 | 入賞 1位 |
| 秦 七伎 | 第七中学校 1年 | 第68回千葉県中学校総合体育大会 | 柔道 90kg級 優勝 |
| 田中 智陽 | 第七中学校 1年 | 平成26年度千葉県中学校新人体育大会 | 柔道 女子 63kg級 優勝 |
| 近藤 駿介 | 第七中学校 3年 | 第68回千葉県中学校総合体育大会 | 柔道 60kg級 優勝 |
| 谷川 凱 | 高谷中学校 2年 | 平成26年度千葉県中学校新人体育大会 | 50m・100mバタフライ 男子 第1位 |
| 高梨 陽太 | 福栄中学校 2年 | 平成26年度千葉県中学校新人体育大会 | 男子 100m平泳ぎ 第1位 |
| 森本 理矩 | 福栄中学校 2年 | 平成26年度千葉県秋季水泳競技大会 | 200m個人メドレー 第1位 |
| 石垣 真衣 | 大洲中学校 3年 | 平成26年度小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ | 中学生の部 男女カップルスタンダード部門3種目総合 優勝 |
| 七日市 武士 | 妙典中学校 2年 | 平成26年度千葉県中学校新人体育大会 | 相撲競技 2年 個人の部 優勝 |
| 永田 愉吉 | 昭和学院中学校 3年 | 第68回千葉県中学校総合体育大会 | ソフトテニス 男子個人の部 第1位 |
| 藤木 敦也 | 昭和学院中学校 2年 | 千葉県中学校水泳競技大会 | 女子 800m自由形 1位 |
| 篠原 江里奈 | 昭和学院中学校 2年 | 千葉県中学校水泳競技大会 | 女子 800m自由形 1位 |
| 三島 嶺 | 日出学園中学校 1年 | 第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 | 男子 100mバタフライ 第1位 |

団体表彰(敬称略)

| 受賞団体名 | 学校名 | 表彰件名 | 表彰順位 |
|-------------------------------|---------|-----------------------------|--------------------|
| 市川市立塩焼小学校 5年1組 | 塩焼小学校 | 第64回全国小・中学校・PTA新聞コンクール | 小学校学習新聞の部 最優秀賞 |
| 市川市立第五中学校 合唱部 | 第五中学校 | 第81回NHK全国学校音楽コンクール 千葉県コンクール | 中学校の部 最優秀校 |
| 市川市立第一中学校 ハンドボール部 男子 | 第一中学校 | 平成26年度千葉県中学校新人体育大会 | ハンドボール 男子 優勝 |
| 市川市立福栄中学校 水泳部 男子チーム | 福栄中学校 | 千葉県中学校水泳競技大会 | 男子 総合の部 第1位 |
| 市川市立福栄中学校水泳部 男子400mメドレーリレーチーム | 福栄中学校 | 千葉県中学校水泳競技大会 | 男子 400mメドレーリレー 第1位 |
| 昭和学院中学校 新体操部 | 昭和学院中学校 | 第45回関東中学校新体操大会 | 団体 第2位 |
| 昭和学院中学校水泳部 女子400mメドレーリレーチーム | 昭和学院中学校 | 千葉県中学校水泳競技大会 | 女子 400mメドレーリレー 1位 |
| 昭和学院中学校水泳部 女子400mフリーリレーチーム | 昭和学院中学校 | 千葉県中学校水泳競技大会 | 女子 400mフリーリレー 1位 |
| 昭和学院中学校 バasketボール部 | 昭和学院中学校 | 第68回千葉県中学校総合体育大会 | バスケットボール 優勝 |

平成26年度 学校版環境ISO報告会



1月22日にグリーンスタジオで、市内の児童生徒による環境保全活動の実践報告会、「学校版環境ISO報告会」が行われました。

現在、市内全ての小・中・特別支援学校は、「学校版環境ISO認定校」となり、学校ごとに特色ある環境保全活動を行っています。

今年度は、昨年度認定された須和田の丘支援学校、八幡小学校、曾谷小学校、北方小学校、塩浜小学校、第五中学校の6校が報告を行いました。

心のつながいを大切にする『家族で大切にしたいこと』 家庭教育(連載4)

大人が「外出や旅行から家に帰るとほっとする」という話をよく聞きます。同様に子どもたちも学校から家に帰ると「ほっと」しています。

これは、自分の家なら自由気ままにできるからというだけではなく、家族同士が決めた規則やルールを家族全員が守ることによって生まれる安心(安堵)感があるからです。

この「ほっとする」瞬間に感じる家族から守られている、愛されている、家族の一員であると感じる安心感が自尊心を築き、自己肯定感を育てていくのです。

子どもたちにとって家族は、一番身近な存在であり、愛があって甘えられるところです。家族にしか言えない事や家族だから理解してもらえ

各校からは、スローガンやマスコットキャラクターの募集、エコかるたの作成、校庭での栽培活動、節電、節水、リサイクル活動、給食を残さない運動など、多彩な取り組みが紹介されました。

市内全ての小・中・特別支援学校による報告が終了したことにより、報告会は今年度が最後となりますが、各校に根付いた環境保全活動は今後も継続されていきます。

これからも未来のために、環境にやさしい学校づくりを目指していきますので、保護者の皆様には引き続きご理解とご協力をお願いいたします。
【指導課】

※学校版環境ISO…市がISO14001を取得するために打ち立てた「環境方針」のなかで、「環境学習の推進」が明文化されています。これを受けて始まった学校版環境ISO認定事業は、学校を環境保全活動の実践校として認定し、各校独自の取り組みを推奨するものです。

ることもたくさんあるはず。この家族の信頼し合える良さを生かし、具体的に言葉にして気持ちを伝え、コミュニケーション能力を高めてみてはいかがでしょうか。

まずは、「おはよう」「おやすみ」「いってきます」「おかえり」「いただきます」「ごちそうさま」など、簡単な日常のあいさつから始めてみましょう。そして、表情やしぐさを入れて会話ができるようになると、さらにコミュニケーションが深まります。

そして、子どもが話しかけてきた時は、チャンスです。いい加減に聞いたり、何かをしながら聞いたりしては、子どもの「話したい」というせつかくの気持ちがなえてしまいます。やっていることを止めてじっくりと話を聞いてあげてください。
【家庭教育指導員】

市川小が「コープみらい賞」を受賞 読書感想文

市川小学校が、第38回千葉県課題図書小・中学校児童生徒読書感想文コンクールにおいて、「コープみらい賞」を受賞しました。



今年度は、県内小中学校から961点の応募があり、そのうち55名が各賞を受賞、市川小学校からは10名の作品が選ばれました。

また、応募した学校から、「コープみらい賞」2校、「学校賞」17校が選ばれ、12月5日に千葉市で表彰式が行われました。

【教育センター】

平成26年度 教育実践記録論文表彰

子どもたちの「生きる力」を育む実践の数々

平成26年度教育実践記録論文の表彰式・発表会が、2月3日にグリーンスタジオで行われました。

今年度は、一般部門の優秀賞には、北方小・三田村尊子教諭の論文が、経験5年以下「フレッシュ部門」の最優秀賞には富美浜小・工藤夢積教諭の論文が選ばれました。また、福栄小・深尾武司校長は、昨年度に引き続き、特別賞を受賞されました。

おめでとうございます。

【教育センター】

○教育実践記録論文の募集は、自分の教育実践をまとめることで教職員の自己啓発を促すことを目的として、昭和54年に始まり今年度で36回目となります。



平成26年度 教育実践記録論文「一般部門」審査結果

| 賞 | 学校名 | 氏名 | 分野 | テーマ |
|----|-----|--------|------|---|
| 優秀 | 北方小 | 三田村 尊子 | 健康教育 | 家庭とともに歩む健康教育 ～健康の日常化を目指して～ |
| 優良 | 中山小 | 諸橋 智之 | 食育 | 考えて食べる子、感謝して食べる子の育成 ～家庭科の授業を通して～ |
| 優良 | 平田小 | 山崎 秀樹 | 算数 | 「繰り上がり・繰り下がり」の計算から始める学力向上への 取り組み～すべての児童の正答率90%以上をめざして～ |
| 努力 | 第七中 | 萬崎 博昭 | 社会 | 「楽しくわかりやすい社会科地理授業の形成」 ～生徒の五感を通して授業の展開を図る～ |
| 努力 | 妙典中 | 佐藤 利夫 | 理科 | ウイルスは、非生物か？中学生のウイルス像 (ウイルスのおかげで、ヒトは誕生した) |
| 特別 | 福栄小 | 深尾 武司 | 学校経営 | 私の学校経営 最終章 ～地域と連携した防災教育の実践～ |

平成26年度 教育実践記録論文 経験5年以下「フレッシュ部門」審査結果

| 賞 | 学校名 | 氏名 | 分野 | テーマ |
|-----|------|-------|-------------|--|
| 最優秀 | 富美浜小 | 工藤 夢積 | 国語 | 児童一人一人の主体的な読み方の確立のために ～有効な交流活動を通して他者と比べながら読む言語活動～ |
| 優秀 | 新浜小 | 竹内 奏恵 | 学級経営 | TRY!!! 心を1つに ～私の学級経営～ |
| 優良 | 富美浜小 | 塚田いつか | 国語 | みずびさんや、忠敬さんって〇〇な人ですね 自分の視点を持って、生き方を考えながら読む |
| 優良 | 第二中 | 渡邊 公彦 | 社会 (ICT) | 授業力アップのための2つの柱 ～ICT活用と授業評価～ |

※同じ賞については、学校番号順に記載してあります。

なぜ働くの? ～職業教室～ 第二中



1月24日に第二中学校で1年生を対象とした、職業教室が行われました。

学校支援コーディネーターの方が中心となり、地域のボランティア37名の様々な職業の方々に講座を開いていただきました。

「働く」ということは、自分の力で衣食

住を司るということ、他の人との絆を築いていくこと、奉仕の心や感謝の心がより一層芽生えることなど、生きる力の糧となるお話をしていただきました。

生徒から「働くことの喜びを知る機会となりました」という感想があり、ボランティアの方には「二中の生徒の積極的に学ぼうとする姿勢が素晴らしい」という感想をいただきました。

【教育センター】



家庭教育の振興 家庭教育振興大会

2月5日に、グリーンスタジオで「第33回家庭教育振興大会」が開催されました。これは、市川市立各幼稚園、小・中・特別支援学校で実施している家庭教育学級の振興のために毎年行っているものです。

教育長のあいさつに続いて、日頃より家庭教育学級の運営に尽力されその振興に寄与した方々の表彰を行いました。家庭教育学級長として3年間努められた方々に贈る「功労賞」を6名の方に、また、家庭教育学級に年間5回以上参加された方に贈られる努力賞を9回受賞された方に対する「特別努力賞」を3名の方々に授与しました。

その後、「親業訓練協会インストラクター」式場敬子氏を講師にお招きし、「自分で考える子どもに育てる～子どもの気持ちを理解し、親の思いが届く効果的なコミュニケーション～」というテーマでご講演をいただきました。

講演では、参加者が2人組みになって、お互いの話を聞き合う活動もあり、会場が明るい雰囲気になりました。また、子どもが困っている時に障害となってしまうコミュニケーション例では、参加者は苦笑いしたり、頷いたりしながら聞き入っていました。つつい

日常の忙しさに追われて言うてしまう言葉や態度が、実は、親の思いが届かない結果になってしまっていることもあり、そんな「もったいないコミュニケーション」にならないために気を付ける事を具体的に知ることができました。

今年度の家庭教育学級は、市内全体で延べ346回もの講座が開催されました。これも子育ての悩みや喜びを分かち合い、学び合うことの大切さを知る多くの学級生の皆様の支えによるものと感じています。

ご協力を頂きました皆様に感謝申し上げます。

【生涯学習振興課】



教育委員と児童生徒との交流会



6年生の授業を参観した後、給食交流を行いました。「自分の考えをしっかりと話していました」「ノートを大事にしていますね」

大洲小(11/28)

(教育委員)



6年生の学級会を見学後、給食交流を行いました。「全員が手を挙げていました」「自分の意見をもって話をするのは大切ですね」

宮田小(12/11)

(教育委員)

各委員会の委員長(6年生)と交流会を行いました。「しっかりとした考えと意見に感動しました」(教育委員)

真間小(12/18)



1年生と2年生の授業を参観した後、生徒会役員との交流会を行いました。「積極的に発言していました」「目標が素晴らしいです。是非実行してください」(教育委員)

下貝塚中(1/15)



第四次生涯学習推進計画を策定

平成26年度は第三次計画の最終年度にあたるため、重点課題を新たに設定すると共に、6つの方向性を示す等の改善を行い、第四次計画を策定しました。

1. 重点課題

- 多様化・高度化する学習ニーズへの対応
- 学び合い、支え合い、高め合う環境づくり

2. 6つの方向性

【関連する主な事業】

(1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり

- 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応 【総合型地域スポーツクラブ事業】
- ライフステージに応じた生涯学習機会の充実 【男女共同参画センター講座事業】
- 地域支援活動を目指す人材の育成 【情報提供事業(ボランティア・NPO課)】

(2) ネットワークの充実

- 行政内の情報交換、事業面での連携強化 【いちかわ市民アカデミー講座事業】
- 高等教育機関・NPO・民間企業等を含めたネットワークの連携強化
- 育成した地域支援人材とコーディネーター、社会貢献活動を計画する団体等との連携強化 【ボランティア・NPO活動の拡充(協働事業提案制度)】

(3) 自然・風土・歴史・文化的資産の保護と活用

- 市内に残る貴重な自然・風土・歴史・文化的資産を保護し、次世代に引き継いで行くため、学習資源としての活用を推進 【史跡整備保存事業】

(4) 家庭教育支援

- 保護者の学びを支援する体制の充実 【家庭教育学級運営事業】
- 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進

(5) 学校教育支援

- 家庭・学校・地域の連携強化 【コミュニティサポート事業、学校支援実践講座事業】
- 児童生徒の社会体験・生活体験の充実 【体験学習事業】

(6) 地域活動支援

- 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化 【市民スポーツ振興事業】
- 公民館を中核としたコミュニティの活性化 【公民館主催講座活動事業】
- 学校を中核としたコミュニティの活性化 【子どもの居場所づくり事業(ピーンぐ)】

【生涯学習振興課】

＝文部科学省の視察がありました＝

1月21日、文部科学省大臣官房総括審議官の徳久治彦氏が、本市の学校図書館の活用状況を視察しました。

午前は富貴島小学校にて、学校図書館を活用した授業を中心に全学級の授業を参観。午後は教育センターや中央図書館にて、学校図書館支援センター事業についての概要説明。視察を終え、徳久氏からは「先生方一人一人が大変良い授業をしており、掲示物からも、児童の学びを支援する工夫がうかがわれました。児童は明るく、姿勢も良くとても好感がもてました」「国語科学習の研究の成果で、児童の読書活動が大変充実していました」など、市川の実践を高く評価する感想をいただきました。【教育センター】



視察を終え、徳久氏からは「先生方一人一人が大変良い授業をしており、掲示物からも、児童の学びを支援する工夫がうかがわれました。児童は明るく、姿勢も良くとても好感がもてました」「国語科学習の研究の成果で、児童の読書活動が大変充実していました」など、市川の実践を高く評価する感想をいただきました。【教育センター】

通級指導教室(情緒)・特別支援学級(肢体不自由) 4月に開設

市川市教育委員会では、特別支援教育推進に係る環境整備の観点から、特別支援学級・通級指導教室を順次設置しております。

平成27年度の新規開設につきましては、福栄中学校に通級指導教室(情緒)を設置する他、モデル校として妙典小学校に特別支援学級(肢体不自由)を設置することとなりました。

特別支援学級・通級指導教室への入級のご相談は、教育センターにて受け付けています。【義務教育課】

- ・教育センター：320-3336
- ・受付：火～土曜日(9:00～17:00)

『学校施設の耐震化が着実に推進』

学校施設は未来を担う子どもたちが集い、一日の大半を過ごす学習・生活の場です。また、地震等の災害発生時には、地域住民の避難場所や災害対策拠点としての役割も果たすことから、子どもたちをはじめ、そこに集う人たちの安全と安心を確保する必要があります。

そこで、本市では、公共施設の耐震化に向け、国土交通省が示す耐震基準であるIs値0.6以上を満たすため、「市川市市有建築物耐震化整備プログラム」に基づき建物の耐震化を進めてまいりました。

教育委員会では、この計画に従い、毎年各学校の耐震補強工事を進め、平成25年度をもって、Is値0.6未満のすべての建物の耐震化が完了しました。

なお、校舎等の耐震化のため建替えをおこなった国分小学校は平成26年8月に、第四中学校は平成26年9月にそれぞれ新築工事が完成したところです。



北方小学校校舎棟耐震補強工事 (平成26年度実施)

第四中学校新築工事



国分小学校新築工事

さらに、平成27年度末までに全ての学校において、文部科学省が示す、より安全性の高い耐震基準、Is値0.7以上を満たすための耐震化を進めており、来年度は、最後の1棟となりました北方小学校の屋内運動場の建替え工事を進めます。

これにより、平成27年度末までには、文部科学省が示す耐震基準Is値0.7以上での耐震化率100%を達成できる見通しとなっています。

【教育施設課】

Is値… Is値とは、構造耐震指標のことをいい、建物の構造的な耐震性能を評価する指標で、Is値が大きいほど耐震性が高い。

△第15回 縄文体験フェスティバル△

- 1 日時 平成27年3月29日(日) 10:00～15:00
- 2 会場 考古・歴史博物館、堀之内貝塚公園、歴史博物館隣接広場
- 3 内容 縄文食体験(土器によるあさり汁)、火おこし体験、縄文造形教室、紙芝居、フリーマーケット など
※都合により内容が変更になることがあります。
- 4 参加費 無料(一部の体験は有料)、事前の申し込み不要
(問い合わせ) 市川考古博物館 373-2202 担当: 領塚

△市制施行80周年・平成26年度歴史博物館企画展△

まついてんざん ちょうかんす 「松井天山の鳥瞰図と市川市域」

市川歴史博物館では、松井天山という絵師によって描かれた鳥瞰図の世界を紹介する企画展を実施いたします。鳥瞰図とは、地図の技法の一つで、飛ぶ鳥の目から見たように、上空からななめに見下ろしたように描かれた図をいいます。

今回の展示では、昭和3(1928)年に描かれた市川町と、中山町の鳥瞰図に描かれた景観を、写真や実物資料を用いて紹介いたします。



千葉県中山町及葛飾村鳥瞰の部分

- 1 開催期間 平成27年3月8日(日)～5月10日(日)
- 2 開催時間 9:00～16:30 入館無料
- 3 会場 歴史博物館2階特別展示室

～子どもにかかわる相談は、ここです～

- ・少年相談(少年センター)
家庭生活、交友や健康など様々な悩みの相談(対象:小学1年生～20歳未満)
TEL320-3340 月～金(9:00～17:00 ※木のみ19:00)
- ・教育相談(教育センター)
子育てや教育に関する様々な悩みについての面接相談(対象:3歳～中学3年生)
予約TEL320-3336 火～土(9:00～17:00)
- ・ほっとホット訪問相談(教育センター)
主に不登校についての相談(対象:小学1年生～中学3年生)
TEL320-3362 火～金(12:30～17:00)